

いびゅう

1

令和8年
2026

広報いびゅう 2025年12月25日発行 No.251

元オリンピック選手 松原 梨恵さんによる
新体操教室



謹賀新年
2026

大



Contents

■新年のあいさつ	2
■まちの話題	3
■生涯学習の広場	10
■図書館へ行こう	13
■Let's Go!スクール	14
■キッズコーナー	16
■健幸にこにこコーナー	18
■Information Room	20
■岐阜県からのお知らせ	25
■窓口だより	26

何歳でも可!

新コーナー開設!

3月中に誕生日を迎える方の顔写真と
お祝いメッセージを広報誌に掲載しませんか?

これまで1歳に限定して募集していた誕生日コーナーを年齢問わず
募集します。メッセージ付きで大切な人をお祝いしませんか?



申込方法

左の二次元コードからアクセス
いただき、専用フォームより
お申し込みください。

3月生まれの締め切りは、
1月20日(火)です。(先着6人)

掲載例



〇〇〇ちゃん
〇歳の誕生日
おめでとう!
これからもす
くすく育って
ね!

新年のご挨拶



揖斐川町長

岡 部 栄 一

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、健

やかに新年をお迎えのことと、心より

お慶び申し上げます。また、日頃より

町政運営に温かいご理解とご協力を賜

り、深く感謝申し上げます。

昨年は、揖斐川町合併20周年を迎

え、これまでのまちづくりにご尽力い

ただいた皆さまに感謝することとも、

これからの揖斐川町に向けて新たな一

歩を踏み出した1年でございました。

しかしながら、依然として人口減

少や物価高騰など町や町民の皆さまの

生活を取り巻く環境は厳しい状況にあ

ります。町としましても、少しでも人

口減少に歯止めをかけるため、安心し

て出産・子育てしていただけるよう、

「おむつ宅配便事業」によりおむつ等

のベビー用品をお届けするとともに、

配達時に育児に関する相談を受けられ

る体制を整備しました。また、物価高

騰の影響を受ける皆さんへの生活支援

のため、ガソリン券やゴミ袋の配布、

水道基本料金の免除などを実施してま

いました。

さて、本年は、揖斐川町のこの先

ます。

10年のまちづくりの指針となる「揖斐

川町第3次総合計画」がスタートする

節目の年でございます。

本計画では、まちの将来像を「み

んなの想い みんなの力をぎゅっと！

いびがわ～共に創る住み続けたいま

ち～」と定め、その実現のため、「豊

かな自然とともに安心して暮らしやす

いまち」、「健やかにみんなで安心して

楽しめるまち」、「学びふれあいながら

つながるまち」、「めぐみ（資源）を活か

し未来にチャレンジするまち」の4つ

の基本目標を掲げています。

10年後にも「住んでよかったです、住

み続けたい」と思つていただけるまち

であり続けるには、計画初年度である

今年が非常に重要です。これまで以上

に職員一丸となって町政に取り組んで

まいりますので、町民の皆さまをはじ

め町内事業所、関係機関・団体の皆さ

まのなお一層のご支援、ご協力を賜り

ますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本年が皆さまにと

りまして、健康で充実した、素晴らしい

1年となりますことをご祈念申し

上げまして、年頭のご挨拶といたし

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、令和8年

の新春を健やかにお迎えのことと、心

からお慶びを申し上げます。また、日

頃から町議会に対しまして、格別のご

理解とご協力を賜わっておりますこと

に、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は町村合併から20年の

節目の年を迎え、議会としましてもさ

らなる町政の発展に向けて決意を新た

にしたところです。このようなか、揖

斐川町においては幸い大きな災害等も

なく、穏やかな一年であったと思いま

す。しかし、他の地域では地震をはじ

め大規模な山林火災や建物火災、台風

による大雨被害などが発生しました。

また、南海トラフ地震の発生が危惧さ

れている中、私たち住民一人一人が災

害に対する意識を高め、「自分の命は

自分で守る」ための備えが重要です、

まずは数日分の食料を備蓄するなど、

少しづつできることからはじめたいと

思います。

昨年10月には、「ねんりんピック岐

阜2025」が開催されました。本町



揖斐川町議会議長

大 西 恵 子

ではソフトボーラー交流大会が実施され、全国から61チーム、880名の選手の皆さんのが来町され、4日間にわたってプレーされました。選手の皆さんのが活躍が勇気と希望を与えてくれた素晴らしい大会になりました。

冠山峠道路の開通から2年が経過し北陸圏との往来が非常に増えました。昨年4月には東海環状自動車道の山県IC～本巣IC間が供用開始、8月には本巣IC～大野神戸IC間が開通し、今後さらに人・物の往来が増え地域の活性化につながるものと期待しております。通過されてしまう地域ではなく、目的的、立ち寄つていただける魅力ある地域となるよう議会としても議員一同さらに邁進する所存でござりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、本年が大きな災害のない平穏な一年となりますことを、議員一同心からお祈り申し上げます。議員一同心からお祈り申し上げます。

まことにとりまして、健康で喜びと幸せに満ちた一年となりますことを、議員一同心からお祈り申し上げます。

完走された揖斐川町の皆さん (197人)

敬称略



男子ハーフの部 (160人)

安藤 大明 (脇永)	森 裕二 (瑞岩寺)	石原 幹男 (谷汲名礼)	太田 賢司 (上南方)	吉田 和彦 (北方)	富田 純也 (房島)
松久 康弘 (新宮)	小寺 瑛大 (春日川合)	浅野 紘希 (島)	太田 梓成 (上南方)	小森 健司 (小野)	細野 真 (上ミ野)
松井 一憲 (谷汲長瀬)	瀧澤 陽一 (上南方)	細野 貴裕 (三輪)	加納 明也 (谷汲徳積)	小岩 大輝 (上野)	林 渉 (三輪)
中島 祥吾 (市場)	橋本 清誠 (極楽寺)	今村 芳隆 (清水)	浅野 靖敏 (島)	杉本 慎治 (乙原)	坪井 信親 (三輪)
森 正樹 (和田)	高橋 達弥 (北方)	宗宮 駿斗 (三輪)	藤田 燐矢 (市場)	立木 一輝 (三輪)	小寺 康仁 (志津山)
柴山 宙大 (和田)	安藤 賢樹 (脇永)	山口 勝 (三輪)	宗宮 哲也 (房島)	北浦 理 (脇永)	窪田 修平 (和田)
窪田 一樹 (脇永)	細野 凌佑 (北方)	内藤 成勅 (市場)	坪井 保憲 (脇永)	牧村 哲男 (新宮)	高橋宏太朗 (脇永)
森 一真 (新宮)	中井 登湧 (島)	野原 啓史 (脇永)	吉田 俊和 (北方)	細野 芳勝 (上ミ野)	田中 孝弘 (脇永)
橋本 周三 (極楽寺)	窪田 義隆 (上南方)	富田 光來 (房島)	大野 雄一 (長良)	吉野公一朗 (極楽寺)	國枝 誠樹 (谷汲岐礼)
竹中 皓紀 (谷汲名礼)	高橋 義浩 (三輪)	山本 浩司 (三輪)	牧村 裕一 (三輪)	森本 庄起 (谷汲神原)	松野 健太 (三輪)
仲井 幸雄 (谷汲神原)	立木 良芽 (和田)	高橋 豊和 (三輪)	渡邊 陸斗 (岡)	井口 卓也 (小島)	窪田 貴次 (小島)
宇佐美拓也 (市場)	松野 和哉 (三輪)	徳永 勝彦 (市場)	小椋 英敏 (上南方)	竹中 祐介 (極楽寺)	長谷川章仁 (和田)
松原 弘和 (下岡島)	長屋 彰宏 (三輪)	梅村 鳩 (市場)	角田 潤哉 (北方)	田中 伸幸 (三輪)	八木 将記 (三輪)
岩井 勇樹 (黒田)	大橋 太郎 (脇永)	松久 正樹 (新宮)	古野 和成 (谷汲神原)	谷口 嘉基 (島)	高野 和臣 (房島)
森本 大介 (北方)	大坪 信彦 (三輪)	香田 大志 (上南方)	杉山 裕明 (北方)	増田 勝博 (小谷)	細野 工 (上ミ野)
鈴木 孝栄 (上野)	石井 侑樹 (市場)	廣瀬 法昭 (外津汲)	小椋 紀幸 (新宮)	野田 優 (三輪)	野原 丈 (清水)
北村 陸 (清水)	窪田 翼 (和田)	坂東 駿 (三輪)	河瀬弘太郎 (北方)	高田 健 (清水)	高橋 治彦 (小島)
青木 芳教 (谷汲徳積)	中村 勇太 (下岡島)	岩井 健 (黒田)	小野 大樹 (谷汲長瀬)	富田 誠 (上野)	増元 貢太 (脇永)
若園 凌汰 (三輪)	栗田 凌磨 (三輪)	高田 清隆 (黒田)	天野 正晴 (上野)	小森 好晃 (小野)	荻原 弘行 (脇永)
富田 顕旨 (三輪)	キャラバイタス ジョン (三輪)		井川 崇 (北方)	市川 昌公 (清水)	横山 陽一 (谷汲徳積)
横山 大朔 (谷汲徳積)	栗田 倫一 (北方)	宗宮 正明 (房島)	中村 泰英 (下岡島)	細野 幸司 (和田)	春日井康太 (清水)
久保田智也 (三輪)	小森 偵也 (上南方)	橋本 篤実 (和田)	筒浦 靖志 (清水)	小石三千秋 (上野)	大橋 一宏 (和田)
山之内幸太 (三輪)	大野 晃司 (清水)	矢野 崇 (三倉)	矢野 豊 (黒田)	水野 史也 (上野)	河瀬 弘法 (北方)
中島 勝義 (市場)	磯川 達也 (志津山)	亀井 逸郎 (島)	細野 洋平 (下岡島)	鎌谷 耕二 (北方)	河瀬 康博 (北方)
井口 義信 (市場)	竹尾 琢磨 (谷汲名礼)	皆川 拓也 (市場)	白川 春樹 (春日美東)	細野 道秋 (和田)	竹尾 一幸 (谷汲名礼)
小林 勝一 (房島)	内藤 稔夫 (市場)	衣斐 功一 (小島)	梅村 潔 (市場)	今村 昌志 (上南方)	小林 倫成 (房島)
宗宮 郷 (三輪)	細野 涼平 (小島)	今村 浩樹 (上南方)	細野 浩司 (三輪)	河瀬九十九 (北方)	



女子ハーフの部 (37人)

岡田 魁奈 (脇永)	平井 律子 (三輪)	山本めぐみ (長良)	野原 昭子 (和田)	御田村智子 (上南方)	松浦 会美 (北方)
宗宮 奈美 (房島)	市川 正美 (清水)	小森 和恵 (大光寺)	浅野 里恵 (島)	宮川 久美 (北方)	香田 恵李 (北方)
杉山 紗香 (北方)	小寺 杏奈 (東津汲)	高田 香 (清水)	松井 千晶 (谷汲長瀬)	鈴木 真弓 (上南方)	高橋 友子 (小島)
小寺 紗織 (東津汲)	細野 美香 (上ミ野)	井口 文美 (小島)	田原 美鶴 (小谷)	折戸由加里 (北方)	大久保あきみ (脇永)
廣瀬 紗子 (上南方)	大野 麗子 (清水)	高橋 寿子 (日坂)	仲井 ルナ (上南方)	細野 由美 (小島)	今西 範美 (北方)
井上華奈子 (谷汲岐礼)	土屋 美紀 (上南方)	新川 梢恵 (市場)	河村 光 (北方)	伊藤佐知子 (上野)	後藤 由加 (上南方)
高橋 万里 (小島)					

大会を支えた、中高生ボランティアの皆さん



【写真提供:オールスポーツコミュニティ】

11月9日(日)、雨のなか、いびがわマラソン2025開催

全国から集まった、4,320人のランナーが出走、紅葉真っ盛りの揖斐川沿いを駆け抜けました。

今年は、久しぶりの雨の大会となりました。ランナーの皆さんからは、ボランティアや応援の皆さんに励まされながらゴールすることが出来たと感謝の声が届いています。

雨のなかでしたが、完走率は95.8%と高く、ランナーの皆さんは、日頃の練習の成果が発揮できたようで、笑顔で帰路につかれました。



雨のなか、ボランティアとしてサポートいただいた、およそ1,000人の皆さん、沿道で応援をいただいた皆さん、ありがとうございました。あらためまして、無事に大会を終えましたことに感謝いたします。



①合羽を身に着け、笑顔でスタートするランナー

②Qちゃんが鼓舞します

③スタート台からのエール

④セントジョージ派遣団30名が来町

⑤フィットイージー、たろにいさんのウォーミングアップ

⑥雨対策をしてスタート

⑦ウォーキングにも、700人強が参加し、3kmのコースを歩きました。

⑧AEDをもって、自転車で巡回するAED隊の皆さん

【写真提供:オールスポーツコミュニティ】



【写真提供:オールスポーツコミュニティ】

大会に参加したランナーの声が集まっています。

右の二次元コードから、ランネット大会レポのサイトがご覧いただけます。
下記は、A I がランナーの声をまとめたものです。

参加者に好評だった点

- ・高橋尚子さんによるランナーへの熱心な応援やハイタッチが大きな励みになった点
- ・地域住民やボランティアによる沿道からの温かい声援とサポート
- ・スタッフおよびボランティアの方々の丁寧でスムーズな運営と対応
- ・充実したスイーツエイドの提供
- ・シャトルバス、更衣室、ゴール後のお湯やマッサージなど、充実した設備とスムーズな会場アクセス・準備

全体を通して、雨天という厳しいコンディション下での開催でしたが、ランナーを温かくサポートする運営体制が評価されている傾向が見られました。特に、オリンピック金メダリストの高橋尚子さんによる熱心な応援やハイタッチが、多くのランナーの大きな励みになったという意見が多く寄せられています。また、沿道の地域住民やボランティアの方々からの温かい声援、そしてスタッフの皆様による丁寧でスムーズな運営と手厚いサポートに感謝する声も多くみられました。コースはアップダウンが多くタフであるという意見が目立つ一方で、達成感や良い練習になったというポジティブな感想も寄せられています。しかし、スタート直後の道幅が狭いことによる混雑やストレス、そしてフルマラソン復活への強い希望も多くみられました。

いびがわマラソンは、オリンピック金メダリストの高橋尚子さんや地域の方々、ボランティアによる手厚い応援が最大の魅力です。雨天時でもランナーを力強く励ます温かい雰囲気が、多くの参加者から高く評価されています。アップダウンの多いタフなコースは、走りごたえを求めるランナーにとって挑戦しがいがあり、完走した際の達成感は格別でしょう。また、充実したスイーツエイドや、シャトルバス、広々とした更衣室、ゴール後のお湯やマッサージといったきめ細やかな運営面の配慮も、多くの参加者から好評を得ています。厳しいコースと天候を乗り越え、地域の温かさに触れたい方や、高橋尚子さんとの特別な体験をしたい方に特におすすめの大会です。



岐阜県地域子ども支援賞」受賞



▲北方踊り保存会今西会長(中央)
高橋 弘郎氏(右)

北方小学校の児童に対する北方踊りの保存・伝承活動を行っている北方踊り保存会(会長 今西直樹氏)と自然体験学習講師として活動されている高橋弘郎氏が、「令和7年度岐阜県地域子ども支援賞」を受賞されました。この賞は、子どもたちが行う地域や学校での様々な活動を支え、その実績について地域の人々から高い評価を得ている個人及び団体に贈られるものです。

北方踊り保存会は、室町時代初期から雨乞いや豊年祈願として始められた北方踊りの保存や伝承を目的とし、昭和期に組織されました。平成初期から笛や太鼓を北方小学校児童に伝えてみえます。現在は、北方小5・6年生が、揖斐川町各地の祭りや踊りについて学び、理解を深めた上で、北方踊りを月1～2回練習し、運動会や公民館まつりで地域の方々に披露しています。

高橋弘郎さんは、20年の長きにわたり北方小4年生の自然体験学習に携わり、木の実採集や森林の整備などにもご尽力されています。子どもたちが豊かな北方小校区の自然について興味・関心をもちながら、自然環境を守るために何をするとよいかなど自ら考え学ぶ機会を提供されてきました。

受賞おめでとうございます。

「ぎふ木遊館サテライト施設整備」伐採式を開催しました

10月11日(土)、揖斐川町谷汲名札地内において、平成27年10月に実施された全国育樹祭の10周年記念行事として「ぎふ木遊館サテライト施設整備」伐採式を開催しました。

当日は、江崎岐阜県知事はじめ多くの来賓の方々にご臨席いただき、令和8年度に建設予定の「ぎふ木遊館サテライト施設」に使用する1本目の伐採木に「斧入れ」を行いました。

伐採にあたっては、伊勢神宮の式年遷宮のご神木を伐り出す際に用いられる伝統技法「三ツ緒伐り」を中津川市の「裏木曾三ツ伐り保存会」の皆さんよりご披露いただきました。また、伐採木の一部を「木曳き車」に乗せ、来賓の方々とたにぐみ幼稚園の園児の皆さんまで行進しました。

「ぎふ木遊館サテライト施設」は当会場周辺で伐採したスギ、ヒノキを使用し、令和9年春の開館を予定しております。



▲園児の皆さんと木曳き



▲三ツ緒伐り



▲知事、町長、議長による「斧入れ」

叙位(正六位)受章

6月13日に亡くなられた内田永男さん(白樺)が、従六位に叙され、香田教育長よりご家族へ伝達が行われました。

内田さんは、昭和30年4月に久瀬村立久瀬中学校の教諭に着任され、昭和35年から揖斐川中学校、北和中学校と揖斐川町内の中学校に続けて勤務されました。その後、下呂市(当時の益田郡金山町)の東中学校勤務を経てから、再び揖斐川中学校で勤められ、昭和56年4月に坂内村立坂内小学校に教頭として赴任されました。続いて揖斐川中学校でも教頭を務められたのち、昭和63年4月に谷汲村立横蔵小学校の校長に着任されました。平成3年からは大和小学校の校長を務められ、平成5年3月に定年退職されました。

これら、長きにわたって揖斐川町の学校教育に尽くされた生前の功績が認められ、今回の叙位となりました。多大な功績に対し敬意を表しますとともに、心からご冥福をお祈りします。



▲授与された位記

地域鉄道（養老線）への支援 を国に要望しました



▲国土交通省 加藤政務官(中央)

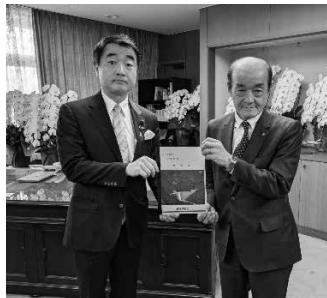


▲財務省 片山大臣(奥中央)

11月14日（金）、岡部町長が、養老線リ・デザイン協議会（大垣市、桑名市、海津市、養老町、神戸町、揖斐川町、池田町）の首長と、財務省、国土交通省へ要望活動を実施しました。

《要望内容》社会資本整備総合交付金の所要額の確保・地域鉄道の車両更新に対する支援制度の拡充・地域鉄道の持続性確保に向けた直接的支援

《要望先》財務省 片山財務大臣／国土交通省 加藤政務官／岡野総括審議官／五十嵐鉄道局長



▲国土交通省 佐々木副大臣



▲棚橋泰文衆議院議員(左)
林野庁 小坂長官(中)

11月18日（火）、岡部町長が、財務省、国土交通省、農林水産省および元選出国會議員へ要望活動を実施しました。

《要望内容》揖斐川堤防整備事業・越美山系砂防事業・木曽川水系連絡導水路事業・町道、林道、治山事業など公共事業の予算確保・事業推進等

《主な要望先》国土交通省中井次長、道臣、水管理・国土保全局中井次長、道路局石和田次長／財務省主計局山川主計官／農林水産省林野庁小坂長官／棚橋衆議院議員／渡辺参議院議員／若井参議院議員



▲活動の様子

10月25日（土）、揖斐川河川敷を中心に戸内全域で川と海のクリーン大作戦が行われ、揖斐建設業協会、町内小学校、各種団体、地域住民を合わせ、500人の方々が参加されました。

この取り組みは、ゴミを捨てない心をはぐくんでもらおうと国土交通省の提唱で行われており、各自治体や賛同する企業・団体などがゴミ拾いを行う活動です。

この日集まつたのは、ペットボトル、空き缶、粗大ごみなど、およそ2トントラック3台分でした。

今後も皆さんで美しい水辺環境を守っていきましょう。

要望活動の実施について

川と海のクリーン大作戦 ～美しい水辺環境を保つ～



▲シートベルト着用効果体験車

10月31日（金）、小島小学校でシートベルト着用効果体験車を活用した参加・体験・実施型の交通安全教育が行われました。この事業は、岐阜県揖斐県事務所と揖斐警察署、JAF岐阜支部によるものです。

6年生の児童36人が参加し、揖斐警察署による交通安全講話やJAFによるシートベルト講話の後、シートベルト着用効果体験車に試乗し、車が時速5kmで衝突した時の衝撃を体験しました。

体験を通じ、シートベルト着用の重要性や正しいシートベルトの着用方法について学ぶとともに、乗車時には必ずシートベルトを着用することを確認しました。

小島小学校 スクールセーフティ事業

ノルディックウォーキング 体験会 in 谷汲山華厳寺



▲活動の様子

11月16日(日)、揖斐川町スポーツ推進委員会主催で、谷汲山華厳寺を中心とした約3・4kmのコースのノルディックウォーキング体験会が開催されました。ノルディックウォーキングは北欧発祥の全身運動のできるウォーキングで、年数回体験会が開かれて います。

今回は雲ひとつない晴天で、一般参加者13名とスポーツ推進委員が、谷汲文化会館を起點に、色づき始めたモミジの下、華厳寺参道や旧谷汲駅を歩きました。

途中、観光ガイドから華厳寺の歴史などを聞いたりと、参加された皆さんはウォーキング体験を楽しんでおられました。



▲技を披露する松原選手

12月3日(水)北方小学校、12月5日(金)谷汲小学校において、ロンドン、リオデジヤネイロ、東京と3大会連続でオリンピックの新体操団体総合に出場された岐阜市出身の松原梨恵さんを講師としてお招きして新体操教室を開催しました。

教室には、小学1年生から6年生の児童、計176名が参加し、技を実演いたやすくともに、技を完成に至るまでの効果的な身体の動かし方など指導をしていただきました。

児童からは、動き方などの説明がとても分かりやすかった、楽しかったとの声が寄せられました。

「オリンピアンに学ぶ」 新体操教室を開催しました



▲リボンに挑戦！



▲一緒に柔軟体操



▲技を見て歓声を上げる児童

有
料
広
告
欄



▲39年間の記録が綴られています

令和6年度末に閉校した春日小学校の閉校記念誌が完成し、春日小学校閉校記念実行委員会の皆さん方が町長へ完成の報告に揖斐川町役場を訪れました。

閉校記念誌は、実行委員会のメンバーを始め、多くの卒業生やそのご家族、地域の皆さん、学校の先生方にご協力をいただき、開校からの記録が108ページにまとめられています。実行委員長の林孝芳さんは「39年の歴史が春日小にあつたことを先々の人たちに感じてもらいたい」と話されました。

なお、この記念誌は1冊2千円で春日振興事務所で購入することができます。

～39年間ありがとう～ 旧春日小学校の閉校記念誌が完成



▲感謝の想いを伝えました

この会は、5年生が総合的な学習の時間「米づくり」の学習で、5月の田植え、10月の稲刈りでお世話になった北方地域資源保全隊の方々に、感謝の想いを伝えることを目的として開かれました。

最初に、北方地域資源保全隊の役員から5年生児童一人一人に、児童が田植えや稲刈りをして収穫したお米（2kg）が贈られました。その後、児童が田植えや稲刈りの活動を通して学んだことを発表し、合奏や合唱なども披露し、北方地域資源保全隊の役員に感謝の想いを伝えました。

今後は、年間の学習を通して学んだことをまとめていく予定です。

11月10日（月）、北方小学校で田植え・稲刈り等に関する感謝の会が開催されました。

この会は、5年生が総合的な学習の時間「米づくり」の学習で、5月の田植え、10月の稲刈りでお世話になった北方地域資源保全隊の方々に、感謝の想いを伝えることを目的として開かれました。

北方小学校 田植え・稲刈り等の感謝の会

いびがわ産業フェスティバルで 人権啓発活動を実施しました

11月15日（土）に開催された第9回いびがわ産業フェスティバルにて、揖斐川町人権擁護委員による人権啓発活動を実施しました。

来場された方々に「困ったことがあつたらひとりで悩まず相談してくださいね」など声をかけながら、人権啓発グッズを配布しました。多くの人が足を止めてくださり、人権への理解を深める機会となりました。

なお、揖斐川町人権擁護委員会では、毎月1回揖斐公民館にて、人権相談を実施しています。誰にも話せない悩み事などの相談を法務大臣が委嘱した人権擁護委員がお聴きします。

相談は無料で、秘密は固く守られます。相談日は、暮らしのカレンダーをご確認ください。



▲当日の様子

第36回 IBIGAWAフリーマラソン

誰でも自由に参加できるジョギング大会です。ゴールを目指して楽しく走りましょう！

主 催 IBIGAWAフリーマラソン実行委員会【揖斐川町体育協会・揖斐川町スポーツ推進委員会】

後 援 岐阜新聞社 岐阜放送

協 力 揖斐警察署

期 日 令和8年2月22日(日)少雨決行

場 所 健康広場ビッグランドからスタート～ゴール

概 要 受付 8時45分から9時30分まで

受付場所 健康広場ピロティー

開会式 9時30分から健康広場ビッグランド

スタート 10km……10時 3km……10時10分

※大会中止の場合は、7時30分に音声告知放送で連絡します。



部 門 1部……10km 一般男子(高校生以上39歳以下)

2部……10km 一般女子(高校生以上39歳以下)

3部……10km 一般男子(40歳以上)

4部……10km 一般女子(40歳以上)

5部……3km 一般男子(中学生以上)

6部……3km 一般女子(中学生以上)

7部……3km 小学生男子

8部……3km 小学生女子

9部……3km ファミリー



申込二次元コード

参加資格 ①健康に自信がある人(各自の責任において事前に健康診断を受けて参加してください)

②小・中学生は保護者の同意が必要です。(スポーツ少年団、部活動単位等の団体申込を除く)

表 彰 ①～8部門は10位まで入賞とし、上位3名を閉会式で表彰します。9部は1位のみ表彰します。

②完走者には完走証をお渡しします。

③回、5回出場完走者には、メダルをお渡しします。(当日完走証を持参した方のみ)

令和8年1月4日(日)から受付を開始します。

下記の参加申込書に必要事項を記入の上、健康広場へ提出してください。

(健康広場: 〒501-0603揖斐川町上南方853-49 TEL21-3100 FAX23-0086)

またはインターネット(申込二次元コード)から申込ください。

申込期限 令和8年2月13日(金) (当日申込受付も行いますが、なるべく事前申込にご協力ください)

注意事項 ①主催者は大会中の疾病や傷病、事故について、応急処置を除き一切の責任は負いません。

②大会運営に関しては、関係役員の指示に従ってください。

③大会当日のお問い合わせは、8時以降に健康広場(TEL21-3100)までお尋ねください。

④主催者は盗難・紛失に対し、責任は負いません。

⑤本大会の記録は「ぎふ清流都市対抗駅伝競走大会」の選手選考の参考とさせていただきます。

⑥11時20分を過ぎても走行中のランナーは交通規制の関係上、競技を中断していただく場合があります。

⑦事務局より事前に大会の通知等は致しませんので、確認の際は健康広場までご連絡をお願いします。

⑧大会の写真・動画、入賞者の氏名・記録等の情報は新聞・ケーブルテレビ・広報誌等で公表されます。

あらかじめご了承ください。

----- き り と り -----

第36回 IBIGAWA フリーマラソン参加申込書

氏名	性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部
氏名	性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部
氏名	性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部

私は IBIGAWA フリーマラソンの注意事項に従うとともに、大会中の事故や盗難などは、自己の責任において処理し、主催者に責任を問わないことを誓約します。

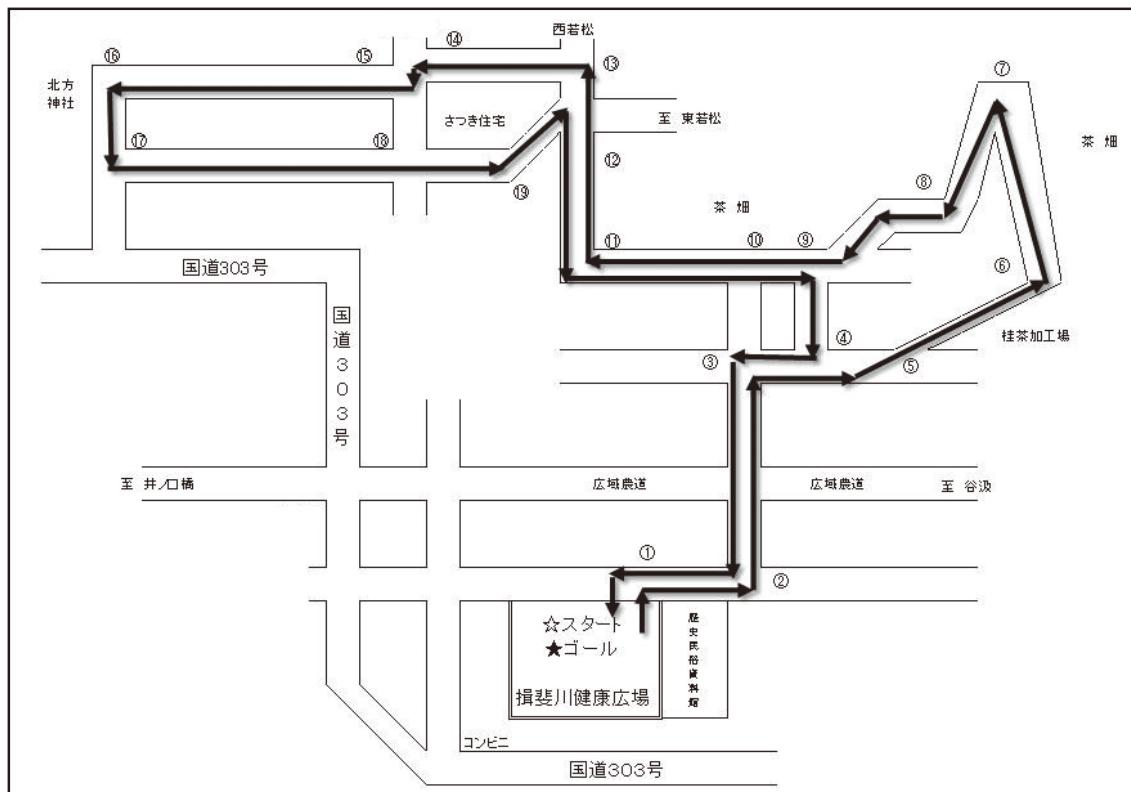
(小・中学生の個人申込の方は保護者の同意が必要です。)

保護者 氏名

10kmコース

走行順序

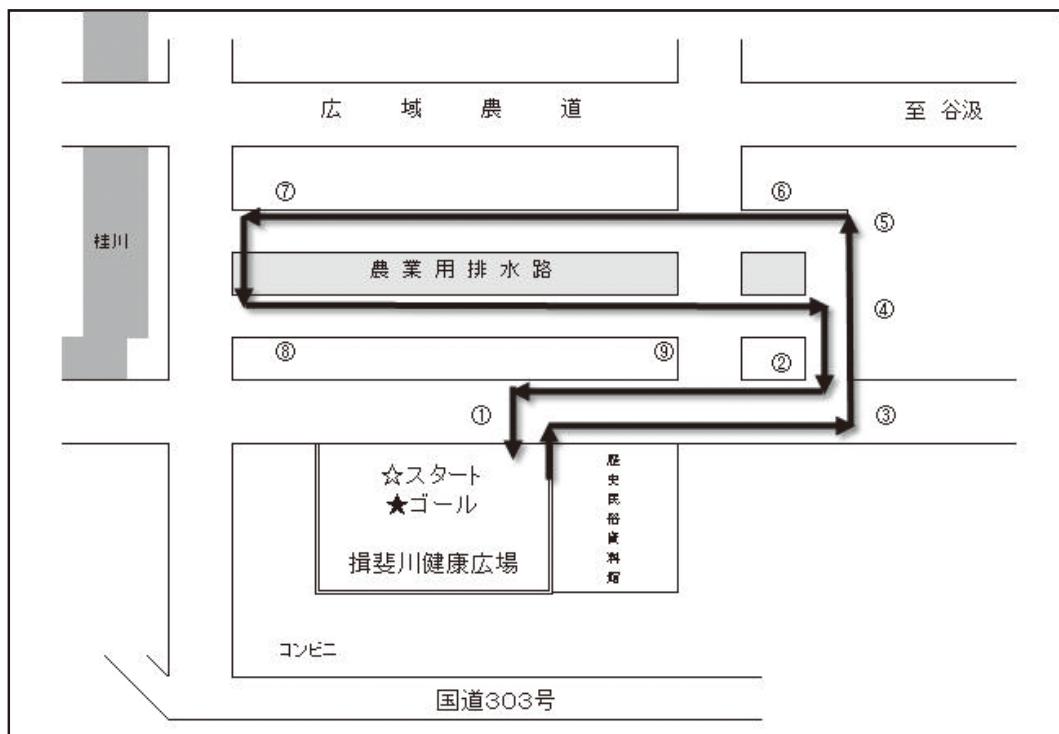
①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→⑩→⑪→⑫→⑬→⑭→
⑮→⑯→⑰→⑱→⑲→⑳→⑳→⑱→⑰→⑯→⑮→⑭→⑬→⑫→⑪→⑩→⑨→④→③→②→①



3kmコース

走行順序

①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→
④→③→②→①



★大会当日は駐車場が大変混雑しますので、なるべく乗り合わせてご来場ください。

★降雪・積雪等で大会中止となる場合がありますので、ご了承ください

★開催・中止のお問い合わせは、揖斐川健康広場 (TEL 21-3100) へ8時以降にお尋ねください。

10月20日(月)、西濃建設株様よりいびがわマラソンへ協賛金をいただきました。

あたたかい善意



▲西濃建設 宗宮代表取締役社長(左)

他にも
公益財団法人 田口福寿会様
イビデン(株)様
アピ(株)様
ファットイージー(株)様
(有)揖斐川清掃様
株末永電気様
JAいび川様
株八代鐵工所様
はじめ町内外の皆さまより多くのご協賛金をいただきました。

大会に出場される方の激励会が開催されました。

スポーツ優秀者激励会



◆第27回ジュニア・ワールドカップ
女子エペ 出場
羽島北高等学校フェンシング部 所属
堀尾 瑞華さん(2年)

◆高円宮杯 第37回全日本U-15サッカー
選手権大会 東海大会 出場
翼SCレインボーアイア 垂井 所属
若園 大煌さん(揖斐川中学校3年)

◆令和7年度第49回東海高等学校空手
道選手権大会 出場
拳和会拳真館道場 所属
柿木 啓輔さん(岐阜高等学校2年)



◆第53回マーチングバンド全国大会 出場
岐阜商業高等学校吹奏楽部 所属
岩井 聖真さん(3年)
齊藤 大翔さん(3年)

◆第48回岐阜県U12バスケットボール大会
出場
大野ミニバスケットボールスポーツ少年団
の皆さん

◆第63回全国空手道選手権大会 出場
拳和会拳真館道場 所属の皆さん

大会に出場された方の報告会が開催されました。

スポーツ優秀者報告会



◆第23回全国中学生都道府県対抗野球大会
in伊豆 準優勝
オール岐阜(岐阜県代表) 所属
服部 煙翔さん(北和中学校3年)
服部 愛翔さん(北和中学校3年)

■休館日 毎週月曜日・1月13日(火)
TEL 221-5373
揖斐川歴史民俗資料館
■料金 小中学生50円
高校生以上110円
■会場 揖斐川歴史民俗資料館
第一展示室
■期間 1月4日(日)
～1月25日(日)

「新春寿ぎ展」のご案内
揖斐川歴史民俗資料館

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年は昭和元年から数えて100年目にあたることから、「昭和100年展」と銘打って、戦前・戦中・戦後からの我が国の出来事や活躍した人物にかかる図書の特別展示を行ったところ、多くの方に关心をもってご覧いただきました。このほかにも岐阜県公共図書館協議会の共通テーマ資料展示「図書館員が選んだ！ぎふ本大賞2025」など、いくつかの企画を通して、より図書館に親しんでいただけたのであれば幸いです。児童書についても、赤ちゃんから小学生の皆さんまで多くのお子さんたちに利用していただき、たいへんうれしく思っています。ご来館いただきました皆さんに、厚くお礼申し上げます。



今年の干支は「午」。馬は大昔から人間と密接な関係にあった生き物であり、藁でつくった馬を田の神や道祖神の乗り物として田や道端に置く風習、お盆のころ、瓜や茄子で馬形をつくって精霊棚に供える精霊馬の習慣も全国に残っているといいます。願いを記した絵馬を神社や寺に奉納される方もあるでしょう。どうか皆さんにとってよい一年となりますように。今後とも、揖斐川町立図書館をたくさんご利用ください。ご来館をお待ちしております。

～新着図書紹介～

一般書

●10分で作れる！やる気1%スープ

まるみキッチン著

食べごたえのある“おかずスープ”だから、ご飯やパンを添えるだけで立派な食事に！鍋に材料を入れて加熱するだけ、ほぼ10分で完成、豊富なバリエーションで毎日でも飽きない、500レシピを紹介する。

●上沼恵美子の人生笑談白黒つけましょ

上沼 恵美子著

嫁姑問題、子どもの将来、夫への不満…。果たして、読者の人生相談に「白黒ハッキリつける」上沼恵美子の答えは？くすっと笑えて、スッキリする“痛快回答”全41本を収録。『週刊文春』連載に一部加筆修正して単行本化。

●大和大納言豊臣秀長

天野 忠幸著

豊臣政権の壮大な方針を先駆けて実施した武将、豊臣秀長。刀狩・検地をいち早く自領で展開し、巧みな宗教政策や人材育成は後の江戸幕府の礎を築いた。信長、秀吉、家康が魅せられた豊臣秀長の実像と足跡を濃密に描く。

絵本・児童書

●まてまて、ごめん。

渡辺 朋作, 早川 世詩男 絵

ハルの絵を破ってしまったそうた。すなおにあやまちなくて、「ごめん。」と手紙を書いたら、なんと「ごめん。」の文字が逃げ出した！ そうたの「ごめん。」は、商店街へと逃げていき…？

●やさしさバトン

新井 けいこ 作, あわい 絵

だれかの笑顔は、別のだれかにもらったものー。小学4年生の有咲は職場体験に友人たちと参加した。なんでも損得で考える有咲だが、そこで知り合った目の不自由な女人から、大切な“バトン”を受け取り…。

●みんなでつくる「読書バリアフリー」

成松 一郎著

さまざまな理由から読書にバリアを感じている人たちへのインタビューを通して、どんなバリアがあるのかを紹介。読書バリアフリーの必要性・重要性を学び、どんな取り組みが可能なのかを考えよう。

おはなし会

【いびがわ図書館】

▶日時 1月17日(土) 10:30～ おはなししたまご
1月24日(土) 10:30～

おはなしポケットいび

KAPLA検定にちょうせん！

▶日時 1月10日(土) 13:00～
1月24日(土) 13:00～

揖斐川町立図書館(いびがわ・谷汲・坂内図書館)

代表連絡先：いびがわ図書館（揖斐川町上南方27-9）

電話：22-0219 ファックス：22-0999

E-mail: tosho@town.ibigawa.lg.jp

休館日：毎週月曜日、祝日の翌日（1月13日）

年末年始（12月28日～1月5日）

いびがわ、谷汲、坂内図書館で所蔵している本は3館のどこからでも借りることができます。

谷汲小学校では、令和3年度より、谷汲中学校との「異年齢交流活動」を行っており、今年度までに、異年齢グループでの「なかよし遊び」「掃除交流」「小中合同ひびきあい集会」を行ってきました。

今年度は「相手を思いやる心や言葉遣い」をテーマに活動を行っています。

1学期と2学期は、昼休みを活用して、「なかよし遊び」を行いました。小学生と中学生が混ざったグループを作り、「宝探し」「だるまさんが転んだ」などの簡単なゲームやレクリエーションを楽しみました。中学生がリーダーとなり、ルールを説明したり優しい声をかけたりする姿が見られ、小学生も安心して参加することができました。

遊びを通じて自然な笑顔が広がり、年齢の垣根を越えた温かい雰囲気になりました。また、中学生が率先して良い言葉遣いを示すことで、小学生もそれを見習い、互いに気持ちのよいコミュニケーションが生まれました。

9月には、「小中合同ひびきあい集会」に向けて、相手を思いやる心や言葉遣いについての取組内容を決めました。当時は、スローガン「お互いを大切にし、誰もが安心して暮らせる谷汲の下、各グループの実践を交流したり、生活の中で直面する出来事について話し

合つたりしました。挨拶や丁寧な言葉の大切さを確認し、グループごとに「こんな言葉を遣うと気持ちがいいね」といった意見を出し合いました。



また、事前に、児童会と生徒会の役員が小中合同WEB会議を行い、スマートフォンで活動できるよう、打合せを行っています。児童会のリーダーたちは中学生の進め方を学ぶとともに、意見交流や話し合いの仕方、大切さも学んでいます。

異年齢交流活動の意義は、年長者はリーダーシップや思いやりを学び、年少者は憧れや安心感を持つて挑戦できるという点にあります。また、こうした関わりは、学校生活だけでなく、社会に出てからも必要な「協力する力」を育てます。異年齢交流活動は、子どもたちにとつて新しい発見や刺激を与え、学びの幅を広げる貴重な機会でもあります。今後も、子どもたちが互いに学び合い、成長できます。

課題追究の過程では、実際に地域に出向いて取材をしたり、事業者の方とコラボ商品を考えたりするなど、体験的に取り組んでいます。

地域の皆さんも中学校の活動に理解と協力をしてください。例えば、毎年10月に谷汲観光駐車場で開催される「33フリーマーケット」では、本校の販売ブースを設けてもらい、生徒たちが地域振興のために考えた商品を販売させていただいている。企業とコラボレーションして生み出した「谷汲サイダー」をはじめ、地元のカフェ

に、生徒の主体性を育むことに力を入れています。

生徒が社会で活躍する10年後は、予測困難な時代を迎えると言われています。そんな時代を生きていくには、自分が直面する問題に対して、何が課題かを見極め、解決に必要な情報を収集・活用し、自ら行動できる「問題解決能力」が必要になります。つまり、受け身ではなく、自ら学ぶ主体性が大切だと言えます。

そうした力を身に付けるために、特に、総合的な学習の時間を充実させています。例えば、本校では、「谷汲地区の活性化」を大きなテーマとし、これを踏まえて、自分が解決してみたい

こと、取り組んでみたいことを一人一人が考えます。その上で、同じ方向性の課題をもつ生徒同士でチームを編成し、課題追究を行っています。また、全校生徒45名の小規模校であることを活かし、学年の壁を廃して異年齢で学習を進めています。

課題追究の過程では、実際に地域に出向いて取材をしたり、事業者の方とコラボ商品を考えたりするなど、体験的に取り組んでいます。

地域の皆さんも中学校の活動に理解と協力をしてください。例えば、毎年10月に谷汲観光駐車場で開催される「33フリーマーケット」では、本校の販売ブースを設けてもらい、生徒たちが地域振興のために考えた商品を販売させていただいている。企業とコラボレーションして生み出した「谷汲サイダー」をはじめ、地元のカフェ

の指導を得て作ったクッキー、草木染め

を研究し谷汲の草木で染めたハシナルカチ、生徒

チームが考えた

トキヤラクター



のグッズ等、学習成果の発表として販売させていただいている。生徒たちは、実際に販売することを通して、相手に応じて言葉を選んだりすることの必要性や、買ってもらうために分かりやすい説明をしなければならないことを学びました。このような形態の探究学習を始めて4年目になりますが、総合的な学習の時間を核に育んできた生徒の主体性は、他の場面でも活かされています。特に、生徒会活動では生徒自らが提案する活動が増えました。役員に立候補する生徒は、公約に自分が全校でやつてみたいことを掲げ、実現に向けて取り組みます。

ここ数年で、生徒が発案した活動の例を挙げれば、「地域に向けた夏祭りの開催」「華厳寺門前での被災地支援の募金活動」「世界の難民の子どもに服を届ける活動」「読書習慣を身に付けるビブリオバトル」などがあります。これらは、教師からの提案ではなく生徒自らが考え行動した結果、実現した取組であり、生徒は主体的に取り組むことの楽しさも難しさも体験しながら学んでいます。



みんなで考えよう! これからの学校教育の在り方。

学校教育の在り方審議会・地区集会

11月18日から始まった地区集会は、

学校教育の在り方審議会において、学校の適正規模・適正配置および必要な教育環境の整備等に関する意見を広く住民の皆さまから聞かせていただくことを目的に開催しました。会場となるた各小学校区の公民館では、地域の皆さまに参加していただき、様々な意見を見ただくことができています。

- ・少子化が続いているからこそ、子どもたちにはたくさんの方達と出会い、人間関係づくりを学べるよう、学校を一つにしてはどうか。
- ・すべての小学校がクラス替えもできない規模になっている。そのうえ、出生数が町内全体で50人を下回る状況では学校統合もやむを得ないのではないか。
- ・他の自治体では、小規模校を維持しながら、学校間交流を計画的に行うことで少人数の課題を解消している事例もある。
- ・学校は地域「ミニユニーク」の核でもあり、統合によってそれが失われてしまうのではないか。



かといったご意見をいただくことがで

きていることに感謝します。

学校教育の現状と課題(地区集会)

地区集会では、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成と本町の特色ある教育について説明しました。

《確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成について

・毎年の「全国学力・学習状況調査」の結果分析によると、児童生徒の多くは、毎日の授業は「楽しくてよく分かる」と好意的に受け止めている一方で、「思考・判断・表現力」の定着に課題があります。

- ・少子化が続いているからこそ、子どもたちにはたくさんの方達と出会い、人間関係づくりを学べるよう、学校を一つにしてはどうか。
- ・すべての小学校がクラス替えもできない規模になっている。そのうえ、出生数が町内全体で50人を下回る状況では学校統合もやむを得ないのではないか。
- ・他の自治体では、小規模校を維持しながら、学校間交流を計画的に行うことで少人数の課題を解消している事例もある。
- ・学校は地域「ミニユニーク」の核でもあり、統合によってそれが失われてしまうのではないか。



《本町の特色ある教育について》

〈ふるさと教育〉

・郷土への誇りと愛着を育てようと、児童生徒が生まれ育った身近な地域について学ぶ中で、様々な人との関わりを通して、ものの見方や考え方を広げ、深め、自己を確立させるこ

〈「多様な学びの場」の保障〉

・中学生を対象にした「立志式」「地域学び塾」「町長と語る会」など、教室での学びとは異なる体験的な学習を行い、自ら学ぶ力や社会参画意識の向上に努めています。

〈「コミュニケーション・スクール」の導入〉

・今年度から各学校に学校運営協議会を設置し、地域の皆さまに、学校運営に積極的に参画していただき、児童生徒の安全確保や学習活動等の一事

〈ICTを活用した授業改善〉

・タブレットやデジタル教材を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びを両立させる授業を試みるな

学校の再編をどうするかに終始することなく、これからの社会の変化や、指揮官町の状況を踏まえ、子どもたちにとって本当に必要な教育の内容や方法はどうあるべきか、学校の役割は何

ど、更なる学力向上につながる取組を進めています。

《グローバル人材の育成》

・中高生の海外派遣研修、小学生の県外派遣研修などを通して、児童生徒が価値観の異なる様々な人と交流し、多様性が尊重される社会の一員としての資質を養っています。また、ALT 6名を学校に配置して英語でのコミュニケーション活動を楽しみながら表現力を伸ばす学習に力を入れています。

〈「連携型中高一貫教育」の取組〉

・県立揖斐高校と町立3中学校が、地域に根差した人材の育成に向けた教育活動を行うなど、将来のキャリア形成の一助となるよう、継続して取り組んでいます。





ピッコロ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～

※揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん、お母さん、妊婦さん、おじいさん、おばあさんなどなたでも利用できる場所です。気軽にお出かけください。

◇通信ピッコロを中旬に発行しています。

図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所などに置いてあります。

◇ホームページ

揖斐川町 <https://www.town.ibigawa.lg.jp>

揖斐幼稚園 <https://www.ibi-youchien.ed.jp>

揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方 193 Tel 23-1136

開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日

9:00～16:00

◎町内の幼稚園 なかよしタイム

毎月第2水曜日

時間：10:00～11:00 (園庭開放)

※雨天の場合は中止とさせていただきます。

◎揖斐幼稚園の開放日

1月21日(水)

直接幼稚園へお申込みください。

Tel 22-6008 (当日可)

1月の活動予定 行事の申込みは、前月第3水曜日より実施日前日まで受付けています。(電話予約不可)

日	月	火	水	木	金	土
				1 元日	2	3
4	5	6	7	8 りんご交流	9	10
11	12 成人の日	13	14 いちご交流	15 ピアノ演奏会	16 アップルキッズ	17 開館日
18	19 発育測定	20 出前保育 (清水公民館)	21 さくらんぼ交流	22 ひよこ交流	23 アップルキッズ	24
25	26	27 ハローワーク大垣 ～マザーズコーナー 巡回相談～	28 お話ルーム 誕生会	29	30 おさんぽ会 (谷汲山華厳寺 鬼見学)	31

1月の年齢別交流

同じ年に生まれたお子さんと親さんの交流の時間です。

りんごグループ (2022.4.2生～2023.4.1生)

いちごグループ (2023.4.2生～2024.4.1生)

さくらんぼグループ (2024.4.2生～2025.4.1生)

ひよこグループ (2025.4.2生～および妊婦さん)

『節分制作』



子育て支援センターは、子ども（0～18歳未満）に関するあらゆる相談窓口です。
一人で悩まないで気軽にご相談ください。

◎育児相談は毎日、子育て支援センターで直接受け付けています。

◎行事など変更、中止になる場合もありますので、お気軽にお問い合わせください。

揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。 ～子育て支援センターの紹介～

揖斐川中学校生徒さんとの交流

揖斐川中学校3年の皆さんと「乳幼児ふれあい体験」を行いました。お家の人に離れて泣いている子に、優しく声をかけたり、抱っこしてあやしたり、授業で作った手作りおもちゃを見せて遊びに誘ったり、生徒さん一人ひとりが一生懸命関わろうとする姿がとても素敵でした。

生徒さんの頑張りもあり、泣いていた子も笑顔になり、抱っこされて安心して遊ぶ姿が見られました。「家族以外に抱っこしてもらえて嬉しかったです！」と話すお母さんもあり、生徒さんだけでなく利用者親子にとっても貴重な体験となりました。



「ピアノ指導」～音に親しむ～

～やまと・きたがた幼稚園～

音楽に合わせて歩く・走る・止まるなど、身体全体でリズムを感じる遊び、「リトミック」が大好きな子ども達。年齢によって様々な方法で音を楽しみながら身体を動かしています。

ピアノの音をよく聞き、音の変化を聞き分け、動きを素早く切り替えたり、合図に合わせて動きを変えたりすることで、リズム感や集中力、ルールを守ることなど、自然と身についてきます。ピアノのテンポがゆっくりの時はゆっくり歩く、テンポが速くなると走り出すといった動きの変化が、特に年少児には難しく、最初は動きの切り替えに時間がかかるようになりましたが、回数を重ねることにルールもわかるようになります。講師の先生や保育士に声を掛けられなくても、自分で音を聞き分けて動きを変えられるようになってきました。

スカーフを使った表現遊びも大好きで、色とりどりのスカーフが出てくると大喜びで取りに行きます。手の中で握りしめたスカーフが、手を開くと花が咲くように広がる様子を見て「うわーきれい！」「おはなみたい！」と目をキラキラさせながら何度も繰り返してやつてみたり、リズムに合わせてスカーフを揺らし、一斉に上に投げて落ちてくる様子を楽しんだりしています。



今回の担当は

診療所ドクターリレーエッセイ 「いびがわ診療所の今とこれから」



公益社団法人地域医療振興協会 いびがわ診療所 所長 西脇健太郎(医師)

いびがわ診療所は開設から丸2年が過ぎました。当初は旧揖斐厚生病院が移転したことによる医療の谷間を診療所で補完することを目的の一つとして開設されました。しかし、地域医療の事情は刻々と変化し、長きに渡り開業医として地域を支えてくださった先生方のご引退により移行してこられた方々の受入や、急激に進む極端な少子高齢化に伴う課題に対しての取り組みも必要となっていました。まず、小児の発達の検査(WISC-V)を開始しました。発達の検査は複雑な内容で、なかなか一般的なクリニックで行なうことは難しく、対象者も多いため、検査の実施まで数ヶ月の待ちが生じている一方、就学判定の時期に間に合わせることが必要で、一定の整備が望まれていました。

高齢者の身体機能維持につながる活動も開始しました。「消炎鎮痛」や「フレイル外来」といった形で、リハビリ職や栄養職も関わりながら身体機能の維持向上を目指し、転倒予防等につながればと考えています。更に進むであろう揖斐川町の少子高齢化を支えるシステムを、できるだけコンパクトにまとまった体制で整えつつ、広大な地域を支えられる仕組みづくりを進めていきたいと思います。

お問い合わせ：いびがわ診療所 TEL22-2000



▲フレイル外来の様子

高齢者帯状疱疹予防接種についてのお知らせ

下記の方が公費で予防接種を受けられるのは令和8年3月31日までです。不活化ワクチンを接種の場合、2か月の間隔をあけ2回接種する必要がありますので、希望される方は1月末までに1回目の接種を受けてください。

接種をご希望の方は、「予診票」を発行しますので、必ず揖斐川保健センターまでご連絡ください。

令和7年度の対象者（揖斐川町に住民登録がある該当年齢の希望者）

①今年度中に 65・70・75・80・85・90・95 歳になる方、100 歳以上になる方

65歳 (昭和35年4月2日生～昭和36年4月1日生)	85歳 (昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生)
70歳 (昭和30年4月2日生～昭和31年4月1日生)	90歳 (昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生)
75歳 (昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生)	95歳 (昭和 5年4月2日生～昭和 6年4月1日生)
80歳 (昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生)	100歳以上 (大正15年4月1日以前生)

②60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方（該当される方は、事前に揖斐川保健センターへ申し出てください。）

<注意>過去に「高齢者帯状疱疹予防接種」を受けられた方は対象となりません。

自己負担金：帯状疱疹不活化ワクチン：2か月間隔で2回接種 1回あたり7,000円

帯状疱疹ワクチン：1回接種 3,000円
(医療機関へ直接、お支払いください)

「はたちの献血」キャンペーン 誰かの今をつないでいく。はたちの献血

献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤を安定的に確保するため、「はたち」を迎える若者を中心として広く県民各層に献血に関する理解と協力を求めるとともに、特に成分献血、400mL献血の継続な推進を図ることを目的とした「はたちの献血」キャンペーンが実施されます。

・期間 令和8年1月1日(木)から2月28日(土)までの2か月間

【お問い合わせ】揖斐川保健センター TEL 23-1511



揖斐川町国民健康保険加入者にお知らせです。

特定健診のかわりに人間ドックを受けた方へ費用の一部助成を行っています。

対象者

- ・人間ドックの受診日において、揖斐川町国民健康保険の被保険者（75歳未満）
- ・人間ドックを受診しようとする日の属する年の年度末において、40歳以上
- ・申請日において、納期限が到来した国民健康保険税を完納している世帯であること
- ・当該年度に特定健康診査を受診していないこと
- ・人間ドック受診の結果、特定保健指導の対象となった場合に当該指導を受けることに同意すること
- ・特定健康診査、特定保健指導および町の実施する保健事業に健診結果が活用されることに同意すること

補助金額：受診費用の1/2（上限2万円）

必要書類

- ・人間ドックにかかる検査結果通知書
- ・人間ドック受診費用の領収書
- ・振込先が分かるもの

申請先：揖斐川保健センター（上南方165-1）

【お問い合わせ】揖斐川保健センター Tel23-1511 住民生活課 Tel22-2111

申請はお早めに!!
(受診から3か月以内)



【めむろ大感謝祭2025開催】

めむろだより



▲大盛況の揖斐川町ブース



▲PRする小学生たち



魅力創造課 餌取
茅室町では11月23日(日)にJAめむろ本部事務所敷地内で「めむろ大感謝祭2025」が開催され、揖斐川町の特産品販売、友好都市PRを実施しました!当日は揖斐川町からも関係者の方々にお越しいただき、特産品でお茶やお米、お茶などの販売を行いました。柿を求めて長蛇の列ができ、開始2時間で完売となる大盛況のブースでした!

さらに、今年7月に揖斐川町を訪問した茅室町の小学生も揖斐川町ブースに立ち、揖斐川町PR大使として、来場者へ揖斐川町の魅力をお伝えしました。今回の物産販売を通して、多くの町民の方々が揖斐川町の商品を心待ちにしてくれていること、揖斐川町と茅室町が友好都市であることを知ってくれていることを改めて感じました。(茅室町)



▲FACEBOOKでは茅室町の様々な情報を発信中!

茅室町民にちょっと聞いてみた

ちょっとひとやすみ

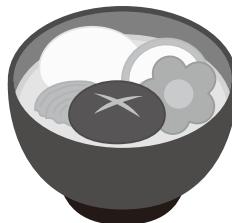
*** ~北海道と岐阜 お雑煮の違い~ ***

揖斐川町周辺のお雑煮といえば、すまし汁に三つ葉やかつお節の、あのシンプルでほっとする味が定番ですよね。

一方、友好都市・北海道茅室町のお雑煮は、すまし汁は同じでも、鶏肉、ごぼう、にんじん、油揚げが入った具だくさんタイプ。

食文化ってその土地らしさが出るものですが、友好都市の文化を知るとちょっと距離が縮まった気がします。ちなみに、北海道ではおせちは12月31日の夜から食べ始めるそうですよ。

谷汲地域では、雑煮のすまし汁に砂糖を入れるとかなんとか。。。



償却資産(固定資産税)の申告について

償却資産は、地方税法第383条の規定により、事業を行っている個人・法人が毎年1月1日現在において町内に所在する所有資産を申告することとされています。例年申告をしている事業者には申告案内を送付していますのでご確認ください。

- 対象者** 製造業、建設業、飲食業、開業医、農業などを営み、事業用償却資産を所有している個人・法人
 - ・申告案内が届かない人も、該当と思われる場合はお問い合わせください。
 - ・太陽光発電により事業を行っている場合も、申告の対象となります。
- 申告期限** 令和8年2月2日
※地方税ポータルシステム(eLTAX)による申告も可能
- その他** 法人税や所得税の申告をしても、償却資産の申告は別途必要です。申告漏れが発見された場合、当年だけでなくさかのぼって課税される場合があります。

申告について詳しくはこちらから



▲町ホームページ



▲eLTAXホームページ

【お問い合わせ】税務課 Tel22-2115

『スギ人工林の伐採・植替え 今がチャンス!』～花粉発生源対策の紹介～

国・県では、令和5年度から花粉の発生源を減らすことを目的に、スギ人工林の伐採・植替えを積極的に進めています。

【森林所有者の方へのお願い】

戦後植栽され、伐採の適期を迎えるスギ人工林の伐採・植替えについて、揖斐郡森林組合職員がご相談に伺った際には、ぜひ、ご協力をお願いします。

また、伐採を考えてみえる森林所有者の方は、国・県の支援も用意されており、揖斐郡森林組合にご一報いただけすると幸いです。

【国・県の支援策(重複申請が可能)】

【花粉の少ない森林への転換促進事業】 (事業内容)

助成条件を満たした「スギ人工林の伐採・植替え」を実施いただく場合に、森林所有者に最大35万円/haの協力金が支払われる制度です。

【林相転換特別対策事業(特定スギ人工林)】 (事業内容)

花粉の少ないスギ苗木等の植栽をあわせて行うことで、これまで補助されなかった皆伐に対しても補助されますので、森林所有者の木材売上収入(手取り)が増加します。

【お問い合わせ】揖斐郡森林組合 Tel22-6511、揖斐農林事務所林業課 Tel23-1111(内線442)

揖斐警察署からのお知らせ～皆さまへのお願い～

警察では、テロ等不法行為の防止に向けて警戒を強化していますが、警察の取組だけではなく、地域の皆さまと連携した対策が必要です。

身の回りで、不審者・不審物を見かけた時はすぐに警察へ110番通報をお願いします。

【不審者・不審物の一例】

- 見慣れない人や車が同じ場所を何度も行き来している
- 見慣れない車が長時間停車している
- 防犯カメラの位置を気にしている
- 持ち主が不明な鞄や袋が机や椅子の下などに隠すように置いてあるなど・・・

【お問い合わせ】揖斐警察署 Tel23-0110

大垣税務署からのお知らせ

○確定申告はスマホとマイナンバーカードでさらに便利に！

令和7年分の確定申告は、スマホとマイナンバーカードを利用した「ご自宅等からのe-Tax申告」をぜひご利用ください。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って金額等を入力するだけで、所得税・消費税・贈与税の申告書、青色申告決算書、収支内訳書の作成やe-Taxによる送信ができます。

なお、マイナンバーカードを利用してe-Taxで申告する際、マイナポータルと連携することにより、給与所得や公的年金等の源泉徴収票、医療費等の情報が自動入力されるため、より簡単・便利に手続きを行うことができます（給与所得の源泉徴収票はお勤め先から税務署にe-Taxで提出された場合に連携対象となります。）。

おって、「国税庁LINE公式アカウント」では、受け取りたい情報を事前に受信設定することで、「確定申告が必要な方」、「医療費控除」、「ふるさと納税」などのご自身のニーズに合った情報をタイムリーに受け取ることができますので、ぜひ、友だち追加をお願いします。



作成コーナー 



国税庁LINE公式アカウント



○国税に関するご質問・ご相談は国税庁ホームページで解決！

確定申告に関するご質問・ご相談は、国税庁ホームページ[「チャットボット」](#)や[「タックスアンサー」](#)をご利用ください。

また、国税庁ホームページで解決しない場合には、「国税相談専用ダイヤル」（TEL0570-00-5901）（音声ガイダンス後「0」番を選択）へお問い合わせください。



税務職員ふたば



チャットボット

○申告書等の提出先

大垣税務署では、令和6年7月から「内部事務のセンター化」を実施しており、申告書、申請書および添付書類等を提出する場合は、以下のとおり、提出先が異なりますのでご承知おきください。

・e-Tax（データ）により提出する場合 → 従来どおり大垣税務署へ送信願います。

・書面により提出する場合 → 業務センターへ郵送願います。

【郵送先】 〒460-8527

名古屋市中区三の丸三丁目2番4号 **名古屋第二国税総合庁舎**
名古屋国税局 **業務センター**

また、ご自身で作成された申告書等について、役場でのお預かりは行っておりませんので、上記、業務センター宛郵送願います。

○令和7年分の確定申告会場を次のとおり開設します

令和7年分の確定申告会場は、令和8年2月16日(月)から令和8年3月16日(月)までの間、大垣市情報工房5階スインクホールで開設します。

税務署の閉庁日(土・日曜・祝日等)は、相談および申告書の受付は行っておりません。

大垣市情報工房への電話によるお問い合わせはご遠慮ください。

確定申告会場への入場には、「入場整理券」が必要です。

「入場整理券」は、LINEアプリによるオンライン事前予約または確定申告会場での当日配付の二つの方法で配付しています(入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合がありますのでご了承ください。)。

なお、確定申告会場では、原則として、ご自身でスマホとマイナンバーカード(※)を利用して申告手続を行っていただきますので、ご来場の際は、スマホとマイナンバーカードをお持ちの方は、これらに加えて源泉徴収票などの申告書作成に必要な書類をご用意ください。

(※)マイナンバーカードの発行時に設定した次のパスワード(注)も必要になりますので、パスワードの有効期限の満了日を事前に確認の上、ご準備をお願いします。

- ・署名用電子証明書(英数字6桁～16桁)
- ・利用者証明用電子証明書(数字4桁)

(注)マイナンバーカードのパスワードのいずれかをお忘れの場合は、コンビニのキオスク端末(マルチコピー機)で初期化・再設定ができますので、事前に初期化・再設定をお願いします。

○「税理士による無料税務相談所」

令和7年分の無料税務相談所は、令和8年2月3日(火)から令和8年2月10日(火)までの間、大垣市情報工房2階多目的研修室で開設します。税務署の閉庁日(土・日曜)は、相談は行っておりません。

無料税務相談所は、事業所得・不動産所得または年金以外の雑所得を有する場合、令和6年分の所得金額が300万円以下の方が対象となります。その他、給与所得者および年金受給者も対象となります。

譲渡所得(株式等譲渡所得を含む)、配当所得、山林所得、贈与税、相続税の相談は実施しておりません。

なお、消費税および地方消費税の相談については、基準期間(令和5年分)の課税売上高が3,000万円以下の消費税課税事業者が対象となります。①売上げおよび仕入れ(経費)に係る額を10%(標準税率)と8%(軽減税率)に区分するとともに、②仕入れ(経費)に係る額をインボイス発行事業者からの仕入れ(経費)とそれ以外の者からの仕入れ(経費)に区分し、それぞれの科目ごとに集計するなど、事前に準備した上でご来場ください。

また、無料税務相談所の会場への入場には、「入場整理券」が必要です。

入場整理券は、当日会場で配付します。事前予約は行っておりません。

おって、入場整理券の配付状況により、相談をお受けできない場合がありますので、ご了承ください。

【お問い合わせ】大垣税務署 個人課税部門 Tel0584-78-4104(ダイヤルイン)

●申告・納付期限

- ・申告所得税および復興特別所得税・贈与税 令和8年3月16日(月)
- ・消費税および地方消費税(個人事業者) 令和8年3月31日(火)

●振替納付日

- ・申告所得税および復興特別所得税 令和8年4月23日(木)
- ・消費税および地方消費税(個人事業者) 令和8年4月30日(木)

11月の
ご長寿さん



この度、次の方が長寿者褒賞を受けられ、長寿のお祝いが贈られました。皆さん、これからもお元気で長生きをしてください。



細野 三秋さん
95歳(谷汲名札)



藤原 みさをさん
95歳(春日小宮神)



細野 清隆さん
95歳(北方)

シルバー人材センターからのお知らせ

お仕事の受付

自分では無理だけどプロに頼むまでもない仕事など、お困りの時はお電話にてご相談ください。お見積りは無料です。

派遣事業も行っています。会社で短期間・短時間だけ人手がほしいという事業主様もご利用いただけます。

(仕事例)

*草刈り・草取り *軽作業

*襖・障子・網戸張り *社内清掃

*資源ゴミ等の分別

*病院等の付き添い

*草刈り・草取り *軽作業

*襖・障子・網戸張り *社内清掃

岐阜地方法務局からのお知らせ

不動産の相続登記が義務化されました!

「所有者不明土地」の解消に向けて、不動産の相続登記が義務化されました。相続によって不動産を取得した相続人は、相続したことを知った日から3年以内に相続登記をする必要があります(既に発生している過去の相続も義務化の対象です)。正当な理由なく義務に違反した場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。

なお、不動産の価額が100万円以下の土地は、令和9年3月末日まで登録免許税が課されません。

詳しくは次の二次元コードからご覧ください。



不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」



1月の主な行事

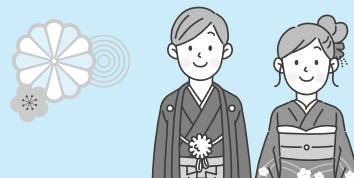
掲載行事については、中止または延期になる場合があります。

11日(日)

令和8年揖斐川町二十歳の集い

●場所 地域交流センター はなもも

問 社会教育課 ☎23-0124



納期限のお知らせ

12月25日(木) 固定資産税 3期分
国民健康保険税 8期分
後期高齢者医療保険料 6期分

2月2日(月) 町(県)民税 4期分
国民健康保険税 9期分
後期高齢者医療保険料 7期分

納め忘れのないように早めに納めましょう。また、口座振替で納付されている方は、納期限前日までに預貯金残額の確認と入金をお願いします。



点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デイジー編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

！ 今月のピックアップ情報

岐阜県公式LINEアカウントに今すぐ登録! 防災＆くらし情報をお届け!

いつ起きるか分からない災害に備えて、LINE「岐阜県」と友だち登録しませんか？

市町村を選ぶと、警報や避難情報などの防災情報がLINEで届きます。通知が来てすぐ確認できるため安心です。さらに、県政やくらしに役立つ情報も、興味のある分野を選んで受け取れます。この機会に、ぜひ登録を！

- アカウント名／岐阜県
- LINE ID／@gifugifu
- 問／県庁広報課
☎058(272)1115



↑LINE登録は上の画像または右上の二次元コードから

県の人口

1,897,676人（752人減）

※令和7年9月1日現在
※（ ）内は前月との比較

県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」

（公式）岐阜県広報
[@prefgifu]

岐阜県広報
[@Gifu_Kouhou]

ミナモだより【岐阜県広報】
[@Gifu_Kouhou]



岐阜県
[@gifugifu] ➡

ぎふチャン(8ch)データ放送
「岐阜県からのお知らせ」配信中！

事業主の皆様へ 個人住民税は特別徴収で納めましょう！

■個人住民税の特別徴収とは

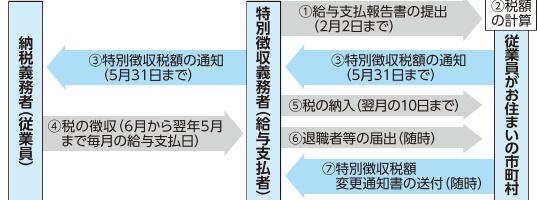
所得税の源泉徴収と同じように、事業主が従業員の毎月の給与から個人住民税を天引きして納入する制度です。事業主には、特別徴収により個人住民税を納める義務があります。

■従業員が休職や退職をしたときは

4月末までに退職した場合などは、以降の残りの税額について給与や退職金などからの一括納入が必要です。

● 問／市町村の住民税担当課

または県税務課☎058(272)1146



複数の地方公共団体への納税を一度の手続きで可能とする「地方税共通納税システム（電子納税）」のご利用が便利です。
詳しくは運営元の「地方税共同機構」のウェブサイトをご覧ください。



情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブック」・広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中！
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン説明



環境にやさしい買い物で エコライフをはじめよう

東海三県一市で、環境にやさしい商品を購入した方に抽選で賞品が当たるキャンペーンを共同で実施します。

- とき／1月9日（金）～2月8日（日）
- ところ／東海三県内の食品小売店など
- 申込方法／店舗に備え付けの応募用紙またはポスターの二次元コードにより応募
- 申込期限／2月8日（日）消印有効
- 申込先／東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会事務局
- 問／県廃棄物対策課☎058(272)8214



ライフ・イン・ハーモニー推進月間 (1月)のお知らせ

毎年1月は、外国人との共生社会の実現に向けた意識醸成・理解促進の啓発月間です。この機に、皆さんも他国の文化に触れたり、多文化共生の意義について考えてみませんか。

- 期間／1月1日（木・祝）～1月31日（土）
- 問／県外国人活躍・共生社会推進課
☎058(272)1483



ぎふ清流都市対抗駅伝大会 イベント

FC岐阜によるスポーツ体験（雨天中止）、景品・参加賞がもらえる「かけっこ大会」などのスポーツ体験会を開催します。ご当地グルメが楽しめるキッチンカーも出店します。

- とき／1月25日（日）
キッキンカー9:30～13:30
スポーツ体験会9:40～11:10
- ところ／県庁周辺
- 問／県地域スポーツ課☎058(272)8762



1月10日は、110番の日です 110番通報の適切な利用を！

110番は、事件や事故に遭ったり、それを目撃した時に通報する緊急用の電話です。警察官にすぐに現場へ来て欲しいときは、迷わず110番通報をして下さい。しかし、緊急ではない相談や問い合わせは、最寄りの警察署や「#9110」に電話をして下さい。真に警察官が必要としている緊急通報の妨げとなります。

- 問／県警察通信指令課
☎058(271)2424



ぎふ木遊館 ウィンターフェスタを 開催します

竹下景子名誉館長と絵本作家 村上康成氏によるトークライブやBeans♪によるブチコンサートを行います。

- とき／1月31日（土）
12:50～14:30（第1部）
- 定員／40名（高校生以上対象）
●料金／無料（先着・事前申込制）
●問／ぎふ木遊館
☎058(215)1515

詳細は[こちら](#)



消防団員を募集しています！ 消防団は、あなたの力を待っています

消防団員は、普段は仕事をしていたり、学生であったり、他に本業を持ちながら生活されていますが、災害時には消火活動や救助活動を行い、地域住民を守るという重要な使命を担っています。ぜひ入団を！

- 申込方法／各市町村役場又は消防署へお尋ねください。
- 問／県消防課☎058(272)1122

窓口だより

令和7年11月届出分



出生 お誕生おめでとう

地区	赤ちゃん	お父さん	お母さん
南方	駒月咲奏	洋平	千晶
間田瀬	川村紬	誓哉	みなみ
清水	細川璃人	信也	菜月
谷汲長瀬	松井綾乃	光一	琴世
谷汲神原	磯川莉愛	魁	玲奈

Birth



死亡 おくやみ申し上げます

地区	氏名	年齢
北方3区	高橋良和	67
極楽寺	高橋俊光	77
房島6区	武山秀子	77
北新町	石原正生	90
上町	高橋東吾	81
下新町	小川和子	85
小柳	高橋敬子	88
上東野	栗野たかゑ	95
谷汲名礼	横山しう子	92
谷汲神原	古野ナミエ	93
日坂	小椋才一	95
外津汲	美濃節子	96

Okuyami



Population

	人口(対前月比)	男	女	世帯数(対前月比)
合計	18,288(△15)	8,870	9,418	7,744(△8)
揖斐川地域	14,064(△12)	6,859	7,205	5,725(△4)
谷汲地域	2,514(△2)	1,211	1,303	1,073(△1)
春日地域	671(△2)	314	357	375(△1)
久瀬地域	658(△0)	311	347	333(△0)
藤橋地域	134(△2)	66	68	90(△2)
坂内地域	247(△1)	109	138	148(△0)

出生7人/死亡20人/転入等33人/転出等35人
(令和7年12月1日現在)



◀証明書のオンライン申請
はこちら



◀マイナンバーカードの申請
はこちら

広報掲載希望の方は届出の際、窓口にて「広報掲載申込書」をお出しください。

窓口では、婚姻、養子縁組などの戸籍届出に来られた方の本人確認を行っています。(詳細は町のホームページに掲載)

1
月

H A P P Y Birthday
～この町に生まれてくれてありがとう～



松井 駿くん
(谷汲)

3歳のお誕生日おめでとう！食べることが大好きなはやと君、これからもご飯をいっぱい食べて大きく育ってね



ゆめなちゃん
(清水)

夢ちゃん
1歳おめでとう！
元気に大きくなれー！



香田 莉奈ちゃん
(北方)

3歳のお誕生日おめでとう！
4月から幼稚園頑張ろうね！



矢野 夢芽ちゃん
(脇永)

お誕生日おめでとう！
元気にすくすく育ってね♡



高木 徳太くん
(清水)

とくちゃん、4歳のお誕生日おめでとう！かわいいかわいい我が家のおアイドル☆これからも楽しく過ごそうね！



【発行】揖斐川町 【編集】総務部政策広報課

〒501-0692 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪133番地 TEL 0585-22-2111 FAX 0585-22-4496 URL <https://www.town.ibigawa.lg.jp/>